

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社

コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原口史郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部・企画管理部統括執行役員総務部長 (氏名) 村田 敬

TEL 0466-87-1231

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,882	△63.1	△363	—	△320	—	△625	—
21年3月期第1四半期	7,817	—	625	—	619	—	376	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△43.47	—
21年3月期第1四半期	26.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	16,104	10,408	61.9	692.97
21年3月期	17,390	10,930	60.2	727.62

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 9,970百万円 21年3月期 10,469百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	7,300	△53.6	△520	—	△490	—	△740	—	△51.43
通期	17,000	△31.6	△580	—	△580	—	△830	—	△57.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	14,400,000株	21年3月期	14,400,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	11,566株	21年3月期	11,566株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	14,388,434株	21年3月期第1四半期	14,388,434株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成22年3月期業績予想につきましては、平成21年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。
- 2.平成22年3月期の配当予想につきましては、今後の業績動向を勘案したうえで第2四半期末までには開示をする予定であり、現時点では未定としております。
- 3.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）におけるわが国経済は、昨秋の世界的な金融危機以降、一部では景気底入れの観測も出されておりますが、依然として企業収益や雇用情勢の悪化、個人消費の落ち込みなど非常に厳しい状況で推移しました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック業界では、世界的な不況の影響を受け、前年同期に比べ販売数量が大幅に減少しました。

産業・建設機械業界におきましては、中国などの新興国で回復傾向が見られるものの、国内市場、米国市場及び欧州市場では景気低迷が長引き、売上高が前年同期を下回りました。

このような厳しい経営環境の下、当社グループの当第1四半期累計期間の売上高は主要顧客の生産調整等が影響し、28億82百万円（前年同期比63.1%減）となりました。

利益面におきましては、全社的な原価低減活動を強力に推し進めましたが、売上高の大幅な減少とそれに伴う操業度の低下によるコスト増を補いきれず、営業損失は3億63百万円（前年同期は営業利益6億25百万円）、経常損失は3億20百万円（前年同期は経常利益6億19百万円）、四半期純損失は6億25百万円（前年同期は四半期純利益3億76百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、161億4百万円と前連結会計年度末に比べ12億86百万円の減少となりました。

また、流動資産は70億16百万円と前連結会計年度末に比べ15億79百万円の減少となり、固定資産は90億87百万円と前連結会計年度末に比べ2億93百万円の増加となりました。

流動資産減少の主な要因は、流動資産「その他」に含まれている日産自動車㈱のグループファイナンスに対する預け金15億30百万円の減少等によるものです。

固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の増加2億45百万円等によるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は、56億95百万円と前連結会計年度末に比べ7億64百万円の減少となりました。

また、流動負債は55億8百万円と前連結会計年度末に比べ7億26百万円の減少となり、固定負債は1億87百万円と前連結会計年度末に比べ38百万円の減少となりました。

流動負債減少の主な要因は、短期借入金2億28百万円、未払費用1億82百万円及び設備関係支払手形71百万円が増加しましたが、支払手形及び買掛金7億62百万円、流動負債「その他」に含まれている設備関係未払金4億76百万円が減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、104億8百万円と前連結会計年度末に比べ5億22百万円の減少となりました。

減少の主な要因は、四半期純損失6億25百万円の計上により利益剰余金が減少したこと及び為替換算調整勘定が1億26百万円増加したこと等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	911,088	976,937
受取手形及び売掛金	※ 3,565,775	※ 3,188,056
商品及び製品	453,489	361,580
仕掛品	481,511	527,606
原材料及び貯蔵品	680,361	728,192
繰延税金資産	284,137	393,738
その他	647,587	2,422,327
貸倒引当金	△7,786	△2,600
流動資産合計	7,016,164	8,595,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,220,905	4,172,888
減価償却累計額	△2,190,078	△2,155,793
建物及び構築物(純額)	2,030,827	2,017,095
機械装置及び運搬具	11,725,256	11,073,134
減価償却累計額	△8,241,848	△8,090,907
減損損失累計額	△32,423	△30,010
機械装置及び運搬具(純額)	3,450,984	2,952,217
工具、器具及び備品	5,050,518	5,351,083
減価償却累計額	△4,146,742	△4,374,834
減損損失累計額	△3,398	△3,145
工具、器具及び備品(純額)	900,377	973,103
土地	1,268,890	1,268,890
建設仮勘定	778,608	972,486
有形固定資産合計	8,429,689	8,183,794
無形固定資産	66,012	63,424
投資その他の資産		
投資有価証券	254,788	200,044
繰延税金資産	252,670	248,191
その他	86,919	101,019
貸倒引当金	△2,200	△2,200
投資その他の資産合計	592,178	547,056
固定資産合計	9,087,880	8,794,275
資産合計	16,104,044	17,390,114

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,124,060	2,886,734
短期借入金	620,793	392,691
未払費用	1,250,100	1,067,981
未払法人税等	18,363	45,877
製品保証引当金	35,993	45,475
設備関係支払手形	594,197	522,443
その他	864,560	1,272,865
流動負債合計	5,508,069	6,234,069
固定負債		
退職給付引当金	63,979	75,574
役員退職慰労引当金	—	144,197
繰延税金負債	3,612	5,222
その他	119,464	87
固定負債合計	187,056	225,081
負債合計	5,695,125	6,459,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金	778,300	778,300
利益剰余金	7,821,658	8,485,941
自己株式	△4,282	△4,282
株主資本合計	9,913,275	10,577,559
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,941	△10,932
為替換算調整勘定	29,488	△97,268
評価・換算差額等合計	57,429	△108,200
少数株主持分	438,213	461,604
純資産合計	10,408,919	10,930,963
負債純資産合計	16,104,044	17,390,114

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	7,817,079	2,882,619
売上原価	6,706,930	2,888,116
売上総利益又は売上総損失(△)	1,110,149	△5,496
販売費及び一般管理費	※ 485,114	※ 357,707
営業利益又は営業損失(△)	625,034	△363,204
営業外収益		
受取利息	927	3,273
受取配当金	4,938	2,869
為替差益	—	31,042
受取賃貸料	1,449	1,229
受取手数料	3,161	1,999
その他	2,423	6,928
営業外収益合計	12,900	47,342
営業外費用		
支払利息	1,308	2,753
為替差損	15,558	—
その他	1,754	1,682
営業外費用合計	18,620	4,436
経常利益又は経常損失(△)	619,313	△320,298
特別損失		
固定資産除却損	15,754	64
減損損失	—	103,264
環境対策費	—	68,683
特別損失合計	15,754	172,011
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	603,559	△492,310
法人税、住民税及び事業税	66,009	15,947
法人税等調整額	125,506	89,705
法人税等合計	191,515	105,653
少数株主利益	35,290	27,495
四半期純利益又は四半期純損失(△)	376,753	△625,459

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。